

# 「コンペティション部門」 PFFアワード2012

1977年から続くコンペティション「PFFアワード」。

今年の入選監督の平均年齢はなんと23.6歳！新世代監督が贈る、あたらしい日本映画を目撃してください！ \*監督の年齢は応募時のものです。 \*地名は出身地です。

各作品&監督の詳細は、公式サイトをチェック！

第34回 PFF

検索

12/22 日 10:30~ ※全プログラムの開場は開演時間の10分前を予定。

**『極私的ランナウェイ』** 76分/カラー  
河合 健 22歳/大阪府

夢を忘れた青年と金髪援交娘が北へと向かうロードムービー  
カメラマンの夢を見失ったバイト青年が、ある夜血だらけで倒れる娘と共に北へ旅立つ。旅の果てに2人が見つけるものは？ セックス・シーンの本気度、作り手の覚悟を見よ!!

**『Her Res』** ~出会いをめぐる三分間の試問3本立て~ 12分/白黒+カラー  
山戸結希 22歳/愛知県

対照的な女の子2人の出会いにまつわる、実験的恋愛短編集  
ボーイッシュな女の子みなと、癒し系ガールすみれの関係をモデル・ケースに考える女子同士のショート・ラブ・ストーリー集。新世代女性監督の不思議な映像パワーに注目!

渡部・川原 両監督来場予定!

**『かしい狗は、吠えずに笑う』** 94分/カラー  
渡部亮平 24歳/愛知県 エンタテインメント賞/映画ファン賞

孤独な女子高生が初めて見つけた友情。その絆の行く先は?  
いじめのはびこる高校。ひっそり過ごす女子高生がみつけた絆の行方は……。壊れやすくて傷つきやすい友情を、緊張感溢れるタッチと確かなストーリーテリングで描く衝撃のドラマ。

**『ゆれもせで』** 20分/カラー  
川原康臣 31歳/徳島県

震災からひと月後、大阪の男が元恋人を連れ戻しに東京に来る  
2011年4月11日。東日本大震災から1か月後の男女を描いた恋愛映画。放射能の不安にかられた震災直後のリアルな東京の空気の再現が、あの日の記憶を呼び覚ます。

伊藤・加藤 両監督来場予定!

**『stay チューン』** 65分/カラー  
伊藤智之 26歳/千葉県 審査員特別賞

ぱっとしない男子高校生、真の姿は深夜ラジオのスター投稿者!  
その正体は、深夜ラジオ番組のカリスマハガキ職人!! ネット全盛時代に敢えてラジオ?! 笑いと怒涛の下ネタ全開の青春ストーリーが炸裂。憧れのヒロインとの恋の行方は?

**『水槽』** 49分/カラー  
加藤綾佳 23歳/新潟県

田舎町でいじめを受けている女子中学生の強さと弱さに見惚れる  
ハードな中学生生活を送る千雪は、町の外からやってきた男に少しずつ惹かれていく…。小さな身体で懸命に救済を手繰り寄せようとする少女の切実な訴えが心を揺さぶる。

二ノ宮 監督来場予定!

**『魅力の人間』** 89分/カラー  
二ノ宮隆太郎 25歳/神奈川県 準グランプリ

◆バンクーバー国際映画祭(カナダ)コンペティション部門出品。ロテルダム国際映画祭(オランダ)正式招待決定!  
工場場で働く男たちの中学生男子のような日常に浮かび上がる不穏  
自動販売機の修理工場場で働く、ぱっとしない男たちのどうしようもなさを、絶妙な距離感で描く群像劇。とらえどころのない男・坂田を監督自身が独特の存在感で演じる。

**『オハヨー』** 13分/カラー  
佐久川満月 23歳/沖縄県

恥辱にまみれた失恋男子が疾走の果てに吐き出すものは?!  
バス停の女子高生に一目惚れし、必死に自作の音楽テープを差し出すも、不気味がられて撃沈。叫び、走る男子の運命は? 切なくも狂おしき失恋ジェットコースタームービー!

12/23 日 10:30~

**『Please Please Me』** 65分/カラー  
青石太郎 22歳/東京都 日本映画ペンクラブ賞

ささやかに幸せに暮らす女子大生が悪意の存在によって世界を発見  
ある日バイト先で「事件」を目撃したことで、自身の現状に不安を覚え始めるさつき。普通の生活を営む人間の眩い一瞬を卓越した演出で魅せる、「日常」映画の到達点!

**『飛び火』** 58分/カラー  
永山正史 28歳/神奈川県

夜の山道で助けてくれたオジサン倫理観に恐怖で震える青年  
気弱な青年ヨシオの人生観を覆す一夜を絶妙なストーリーテリングで疾走。夜の山道で遭遇した善良なオジサンの独特すぎる倫理観と行動力に、ヨシオだけでなく観客も驚愕!

鶴岡・加藤 両監督来場予定!

**『くじらのまち』** 69分/カラー  
鶴岡慧子 23歳/長野県 グランプリ/ジュエムストーン賞

◆釜山国際映画祭(韓国)コンペティション部門出品。ベルリン国際映画祭フォーラム部門正式招待決定!  
仲良し高校生男女3人組のすれ違う心の揺れを瑞々しく描く  
高校最後の夏休みに仲良し3人組で失踪した兄を捜す旅に出たまち。永遠に続くかに見えた穏やかな学生生活の揺れる思春期の心象風景を瑞々しく描く青春群像劇。

**『あの日から村々する』** 22分/カラー  
加藤秀則 20歳/宮城県

原子力発電を全廃させた2021年の日本で悪夢の事故が再び!  
2021年、日本の電力は「なめこ汁発電」でまかなわれている。しかし、安全であるはずの発電所で事故が起こり…。軽薄なパロディを装いながら、現実を突きつける問題作。

弓場・イノウエ 両監督来場予定!

**『リコ』** 65分/カラー  
弓場 絢 23歳/兵庫県 ◆バンクーバー国際映画祭(カナダ)コンペティション部門出品

中年男との同居生活で他者と繋がるすべを学んでいく無口な女の子  
唐突に始まる同居生活。親子とも、恋人とも違う不確かな関係。繰り返される炊事と食事。共食という行為が親密さを育んでゆく。リアリズムを突き破り、喜劇性をも表出させる。

**『あん、あん、あん』** 43分/カラー  
イノウエ カナ 22歳/京都府 審査員特別賞

ボーイッシュな女子高生を軸に浮遊する「女」のさまざま  
主人公の女子高生・肘木圭を通して、「わたし」の抱える女性性嫌悪、それでも逃れることが出来ない性(さが)を描く新世代映画。魅力溢れる巧演者たちも見逃さない。

嶺 監督来場予定!

**『故郷の詩』** 71分/カラー  
嶺 豪一 22歳/熊本県 審査員特別賞

◆バンクーバー国際映画祭(カナダ)招待作品部門出品  
熊本から上京した大学生の、中途半端で空回りな愛しき日々  
夢はあるものの語るだけ。したいことは分かっているけどどうすればいいかわからない。スタン・トマン志望九州男児の青春の落とし前とは? 監督が当事者目線でセキララに綴る俺映画!

**『継母』** 22分/カラー  
工藤隆史 22歳/神奈川県

父の再婚相手の過剰な世話焼きに可奈子はなんとか対処してきたが…  
父が病に伏し、他人でも肉親でもない「継母」と、ひとつ屋根の下2人で暮らすことになった娘。なにかが異常なのか、それともこれが正常なのか2人の関係性から目を離せない。

# 「招待作品部門」 Invited Works

東京開催で好評を博したマイケル・パウエル監督の2作品をセレクト。

映画を志す人たちにぜひ見てもらいたい作品です。 協賛: 東京国立近代美術館フィルムセンター

12/24 月・祝 11:00~

**『ヒズ・ロードシップ』** 1932年/35mm/72分/白黒  
監督:マイケル・パウエル  
出演:ジェリー・ヴァーン、ジャネット・メグリュ、ボリー・ワード、ベン・ヴェルデン、マイケル・ホーガン

若きマイケル・パウエルが挑戦した量産低予算映画から、現存する貴重な1作を上映。「自主映画?」とさえ感じる、さまざまな映画の楽しさをリズムミカルにふんぎ合わせたミュージカルコメディ。ロンドンの配管工パートは、父の残した称号故に、“貴族”との話題がほいほいアメリカの新進女優に結婚を持ちかけられるが…。DVD未発売。

13:00~

**『黒水仙』** 1947年/35mm/100分/カラー  
製作・監督・脚本:マイケル・パウエル、エメリック・プレスバガー  
撮影:ジャック・カーディフ  
出演:デボラ・カー、サブロー・ロブソン、ジーン・シモンズ、ジュディス・ファース

ヒマラヤの麓、険しい崖に張り付く、かつての王の愛人たちの宮殿を学校と病院として成功させる命を受けた4人の尼僧。秘境の村は彼女たちを変えていく…。オールセットとマットペインティングでつくりこまれた隔絶された世界が驚愕と感動を呼ぶ驚異の映画。複数部門のアカデミー賞を受賞。百聞は一見に如かず。見るべし!!

## 「第22回PFFスカラシップ作品」PFF Scholarship

「PFFスカラシップ」とは、「PFFアワード」の入賞者によるオリジナル企画を、PFFが企画から公開までトータルプロデュースする新人監督育成システムです。本年は2010年に『世界グッドモーニング!!』で審査員特別賞を受賞した廣原 暁監督の『HOMESICK』です。

12/24 月・祝 15:30~

**『HOMESICK』** 2012年/99分/カラー  
監督:廣原 暁  
出演:郭 智博、金田悠希、船崎飛翼、本間 翔、奥田恵梨華  
©PFFパートナーズ(びあ、TBS、ホリプロ)/東宝

父は山奥でペンション経営。妹は海外放浪中。母は行方知れず。そして、ひとりになった家の引き渡しを迫られながら失業した30歳の健二は…。これは、自らの足で立つまでに、とても時間のかかる、私たちの物語。「家」とか「家族」とか「大人」とか「子供」とか、「社会」を「世界」を構成する私たち自身を、優しく後押しする映画の誕生。

News

京都シネマ、第七藝術劇場、神戸アートビレッジセンターで公開決定!  
第21回PFFスカラシップ作品  
『恋に至る病』 2011年/116分/カラー  
監督:木村承子/出演:我妻三輪子、斉藤陽一郎、佐津川愛美、染谷将太  
©PFFパートナーズ  
http://koinitaruyamai.com/

